虻田小・中と洞爺湖温泉小を統合
28年度に義務教育学校
町教委が素案

【洞爺湖】町教育委員会は町内の小中学校5校を再編する計画の素案をまとめた。虻田小、虻田中に洞爺湖温泉小を含めて統合し、小中双方の指導免許を持つ教員が一貫して指導に当たる義務教育学校を2028年度に設置することを盛り込んだ。町教委は住民説明会などを経て、年内に計画を決定する方針。

義務教育学校は現在の虻田小を校舎として使用する。同小には空き教室が10程度あることから26年度に虻田中を移転させる。虻田小（児童数146人、9月末時点）、虻田中（生徒数98人、同）に、洞爺湖温泉小（児童数34人、同）を統合しても全児童生徒を収容できることから、3校を統合する方向で検討している。

洞爺地区のとうや小と洞爺中については、28年度で107人になると見込まれる児童生徒を1カ所に収容できる施設がないため、統合を見送る。児童生徒がそれぞれの校舎で学びながら、中学校の内容を先取りして学ぶなど、柔軟なカリキュラムを導入する。

町内の児童生徒数は、旧虻田町と旧洞爺村が合併した06年度当時の801人から382人（9月末時点）に減少。こうした中、各学校の校長や保護者代表ら17人による検討委員会が今夏まとめた提言書を基に、町教委が再編計画の素案を作成した。渋川賢一教育長は「小中学校の[illegible]で、子どもにとって質の高い教育を行いたい」と話している。

住民説明会は22日に町役場（栄町）、27日に洞爺湖観光情報センター（洞爺湖温泉）、28日に洞爺総合センター（洞爺町）で行う。いずれも午後6時半から。問い合わせは町教委教育推進課、電話0142・74・3009へ。

（小林駿太）

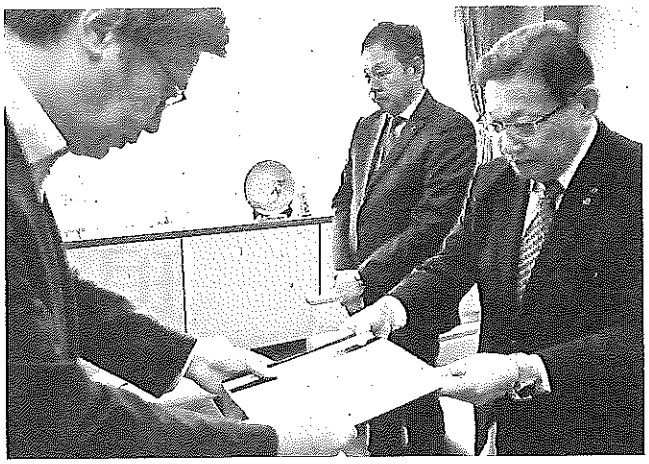
経済振興14項目
市に要望書提出
伊達商工会議所

【伊達】伊達商工会議所（寿浅雅俊会頭）は16日、市の来年度予算編成に向け、経済振興策についての要望書を堀井敬太市長に提出した。

要望は物価高対策として行われたプレミアム付き商品券の発行事業の継続や、従業員の健康増進を促す健康経営優良法人認定企業に対するインセンティブ制度の導入など14項目。起業希望者に対する支援体制の整備に向けた「創業支援等事業計画」策定を求めることも盛り込んだ。

寿浅会頭は「地域経済が脆弱だと人口減少に直結する。地域を活気づける政策をお願いしたい」と話した。

（小林駿太）



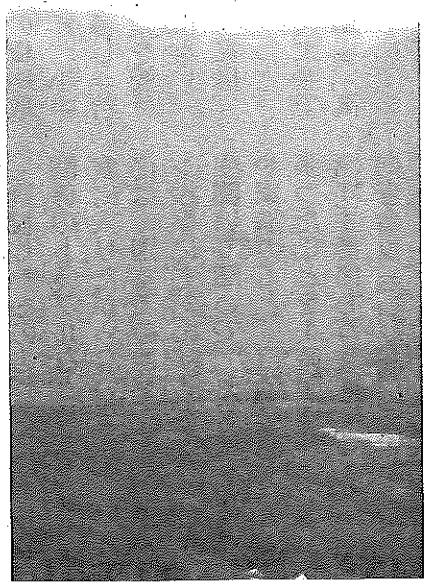
要望書を堀井市長（左）に手渡す寿浅会頭（右）

鷲別岳うっ

室蘭地方気象台は20日、鷲別岳（通称・室蘭岳、911㍍）で初冠雪を観測したと発表した。平年より11日早く、昨年と同日だった。

同気象台職員が同日午前8時半ごろ、山頂付近に雪が積もっているのを目視で確認した。北海道内の上空に11月中旬並みの寒気が入り込んだ影響により、室蘭市では最低気温が平年よりも2・7度低い6・2度で、今季最低を観測した。

同気象台によると、寒気の影響は25日ごろまで続き、気温が～7度低くな



環境審委員を募集
室蘭市

室蘭市は、環境審議会の委員を募集している。3人程度を委嘱し、年2回程度開く会議で環境保全などについて意見を述べてもらう。

任期は11月1日から2年間。1回の会議につき6千円と交通費を支給する。対象は18歳以上で、市内に在住または通勤・通学している人。応募は24日までに、応募申込書と「環境問題について」をテーマにした800字以内の小論文を市環境課へ提出する。

応募申込書は市役所本庁舎（幸町）や広域センタービル（海岸町）で配布しているほか、市ホームページにも掲載している。問い合わせは同課、電話0143・23・2225へ。

（中田和樹）

室蘭・胆振 きょうと明朝の天気

	6時	9	12	15	18	21	0	3	6	9	きょう	きのう
室蘭											最高気温 11	11
											最低気温 6	6

きのうの最高 最低 5ミリ未満